

特殊疾患病棟【疾病統計】

2024年度

1) 疾病分類

2024年度に退院した患者37人の疾病統計である。  
大分類における上位3疾患を見ると、神経系の疾患が最上位となっている。

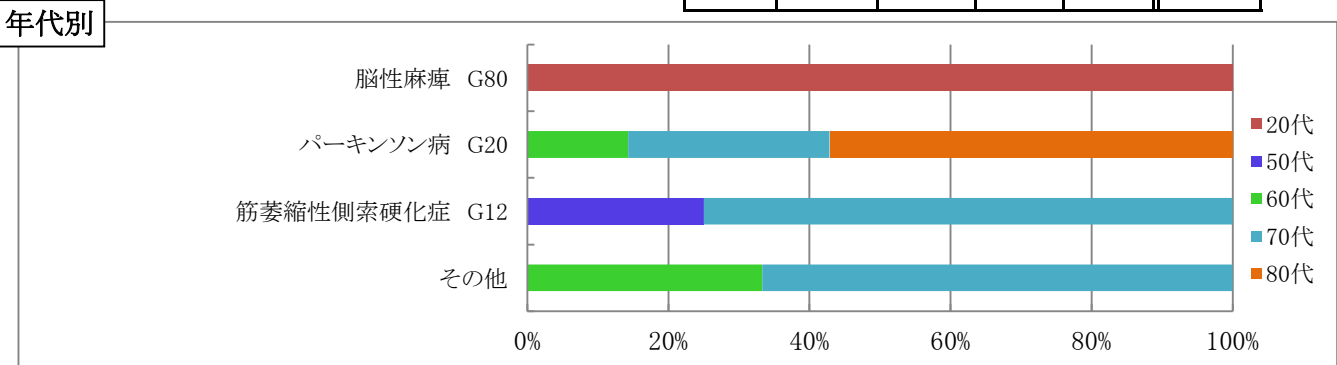
大分類		男性	女性	計
1位	神経系の疾患	19	3	22
2位	循環器系の疾患	4	3	7
3位	損傷、中毒及びその他の外因影響	4	0	4
	その他	1	2	3

2) 疾病分類・年代別・男女別（上位3疾患）

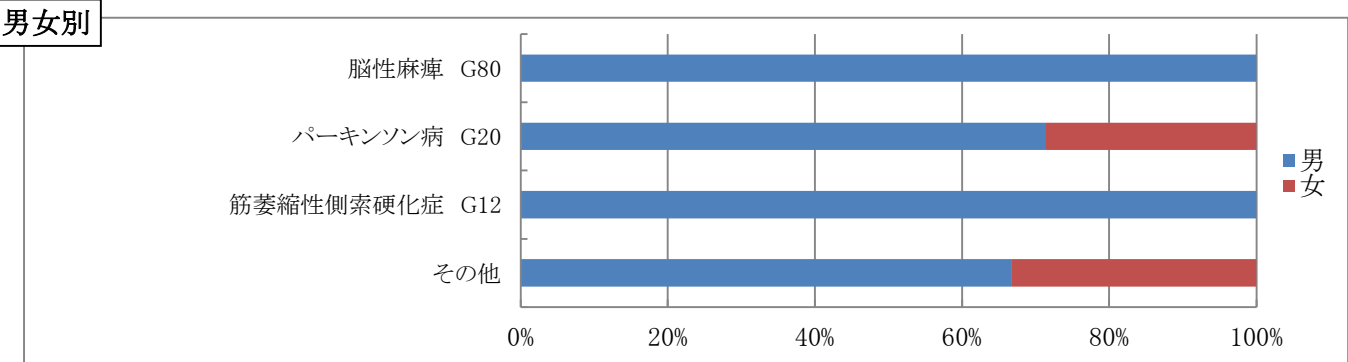
大分類上位疾患をさらに年齢、男女別の小分類へ細分化した。

① 神経系の疾患

	20代	50代	60代	70代	80代	計
脳性麻痺 G80	8	0	0	0	0	8
パーキンソン病 G20	0	0	1	2	4	7
筋萎縮性側索硬化症 G12	0	1	0	3	0	4
その他	0	0	1	2	0	3
計	8	1	2	7	4	22

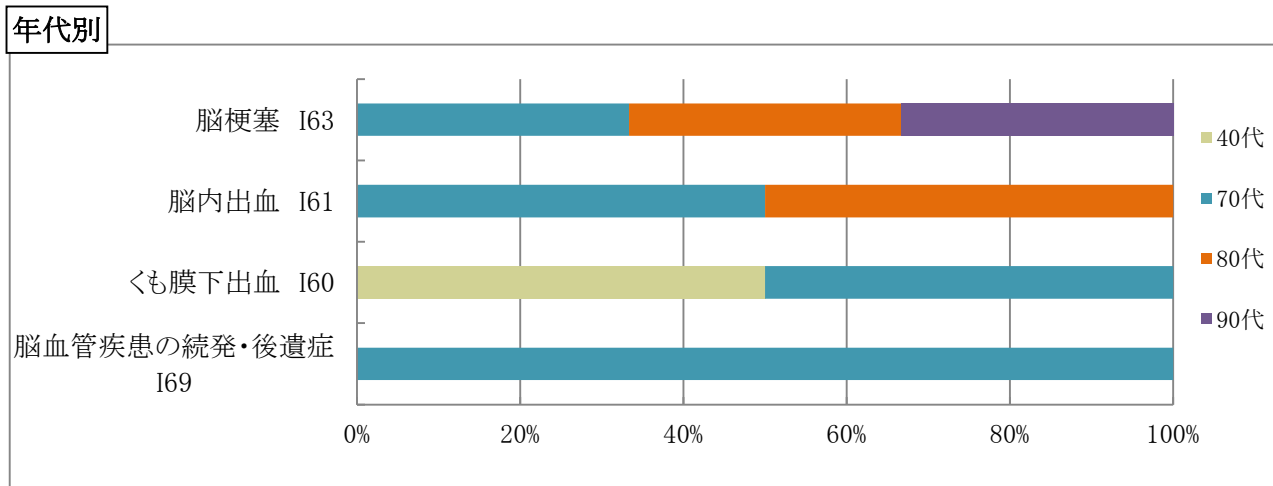


	男	女	計	男	女	計
脳性麻痺 G80	8	0	8	36.4%	0.0%	36.4%
パーキンソン病 G20	5	2	7	22.7%	9.1%	31.8%
筋萎縮性側索硬化症 G12	4	0	4	18.2%	0.0%	18.2%
その他	2	1	3	9.1%	4.5%	13.6%
計	19	3	22	86.4%	13.6%	100.0%



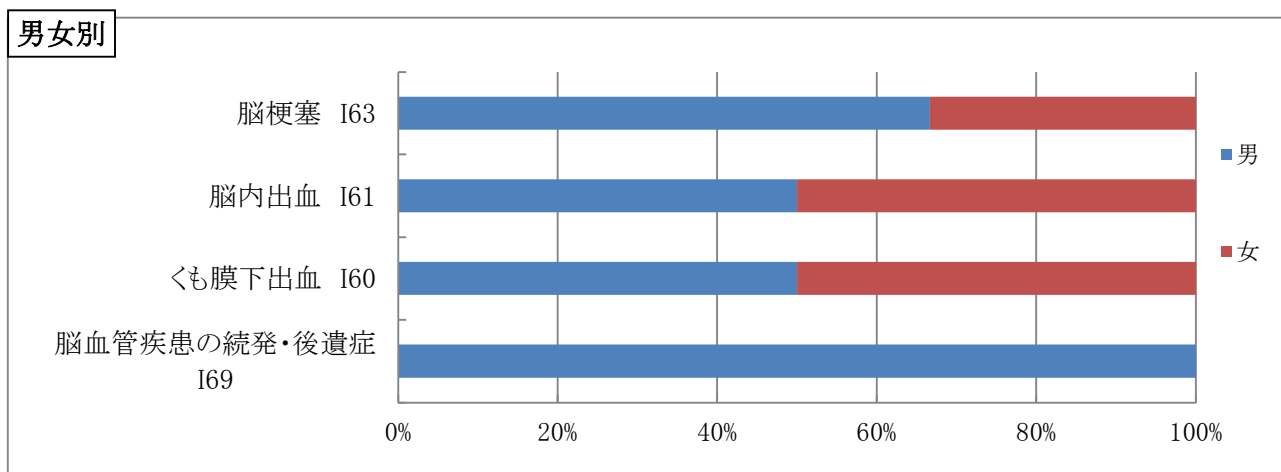
## ②循環器系の疾患

	40代	70代	80代	90代	計
脳梗塞 I63	0	1	1	1	3
脳内出血 I61	0	1	1	0	2
くも膜下出血 I60	1	1	0	0	2
脳血管疾患の続発・後遺症 I69	0	1	0	0	1
計	1	4	2	1	8



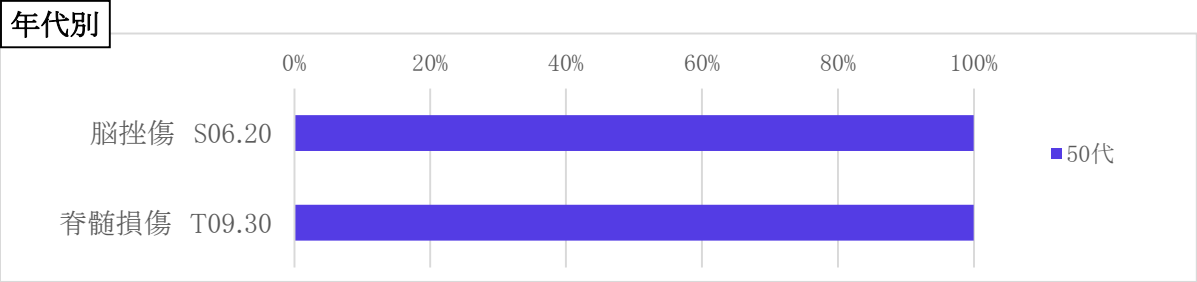
	男	女	計
脳梗塞 I63	2	1	4
脳内出血 I61	1	1	3
くも膜下出血 I60	1	1	2
脳血管疾患の続発・後遺症 I69	1	0	2
計	5	3	8

男	女	計
25.0%	12.5%	37.5%
12.5%	12.5%	25.0%
12.5%	12.5%	25.0%
12.5%	0.0%	12.5%
62.5%	37.5%	100.0%



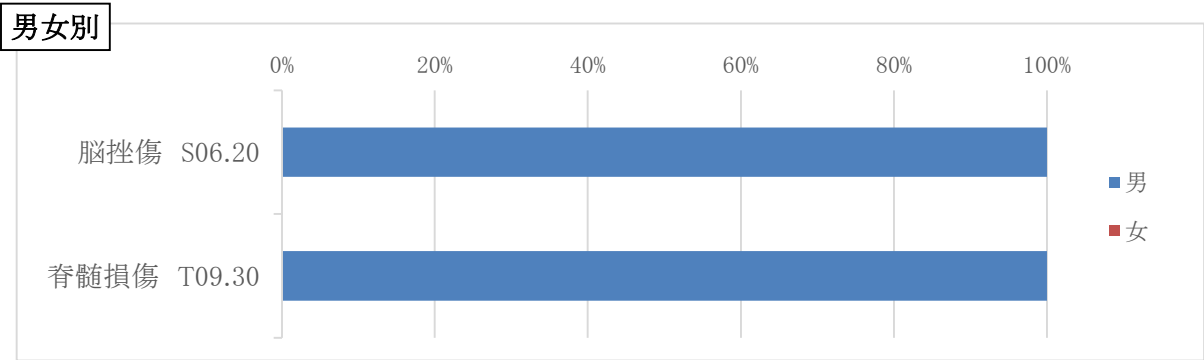
③損傷、中毒及びその他の外因の影響

	50代	計
脳挫傷 S06.20	3	3
脊髄損傷 T09.30	1	1
計	4	4



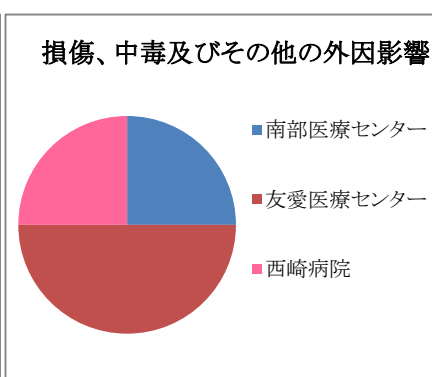
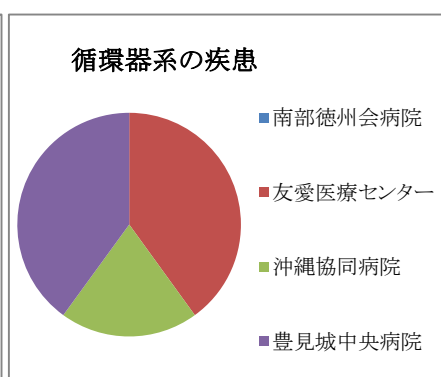
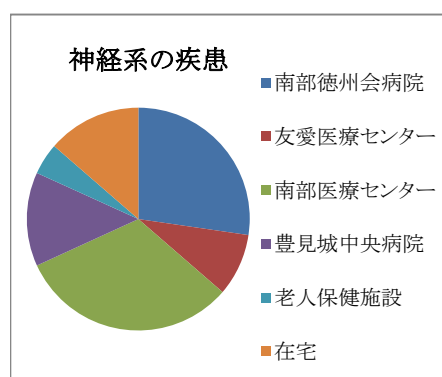
	男	女	計
脳挫傷 S06.20	3	0	3
脊髄損傷 T09.30	1	0	1
計	4	0	4

男	女	計
75.0%	0.0%	75.0%
25.0%	0.0%	25.0%
100.0%	0.0%	100.0%



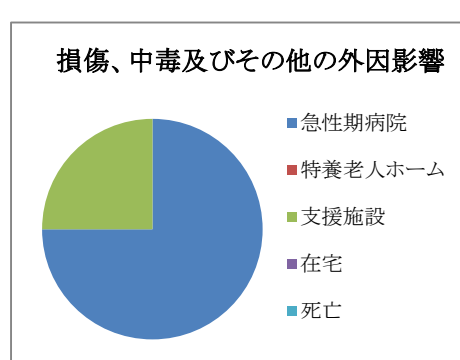
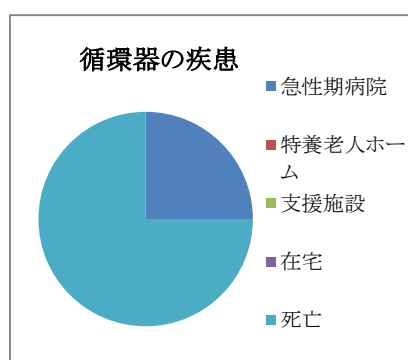
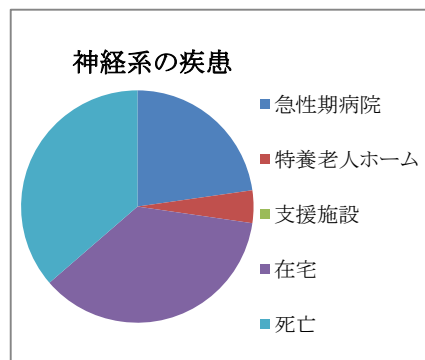
### 3) 疾病分類・入院経路(上位3疾患)

	南部徳州会病院	友愛医療センター	南部医療センター	沖縄協同病院	豊見城中央病院	小禄病院	西崎病院	その他の医療機関	老人保健施設	在宅	計
神経系の疾患	6	2	7	0	3	0	0	0	1	3	22
循環器系の疾患	2	1	0	2	1	1	0	1	0	0	8
損傷、中毒及びその他の外因影響	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	4
計	8	5	8	2	4	1	1	1	1	3	34



### 4) 疾病分類・退院経路(上位3疾患)

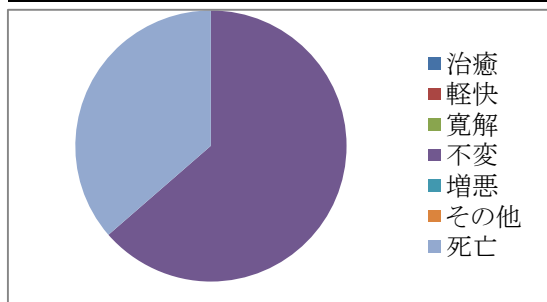
	急性期病院	特養老人ホーム	支援施設	在宅	死亡	計
神経系の疾患	5	1	0	8	8	22
循環器系の疾患	2	0	0	0	6	8
損傷、中毒及びその他の外因影響	3	0	1	0	0	4
計	10	1	1	8	14	34



## 5) 疾病分類・転帰(上位3疾患)

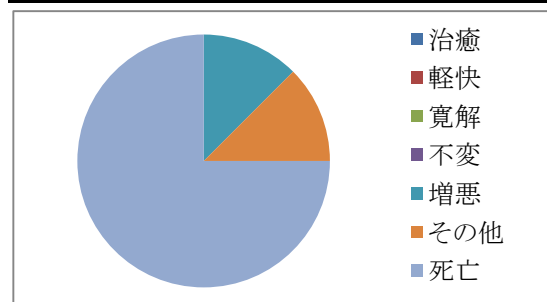
### ①神経系の疾患

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
脳性麻痺 G80	0	0	0	8	0	0	0	8
パーキンソン病 G20	0	0	0	2	0	0	5	7
筋萎縮性側索硬化症 G12	0	0	0	4	0	0	0	4
その他	0	0	0	0	0	0	3	3
計	0	0	0	14	0	0	8	22



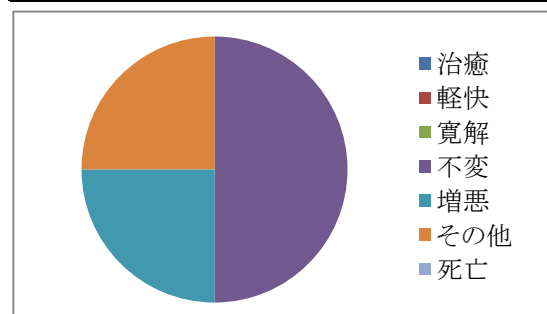
### ②循環器系の疾患

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
脳梗塞 I63	0	0	0	0	0	0	3	3
脳内出血 I61	0	0	0	0	1	0	1	2
くも膜下出血 I60	0	0	0	0	0	1	1	2
脳血管疾患の続発・後遺症 I69	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	0	1	1	6	8



### ③損傷、中毒及びその他の外因影響

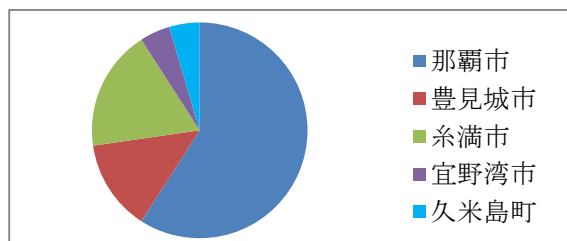
	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
脳挫傷 S06.20	0	0	0	1	1	1	0	3
脊髄損傷 T09.30	0	0	0	1	0	0	0	1
計	0	0	0	2	1	1	0	4



6) 疾病分類・地域別(上位3疾患)

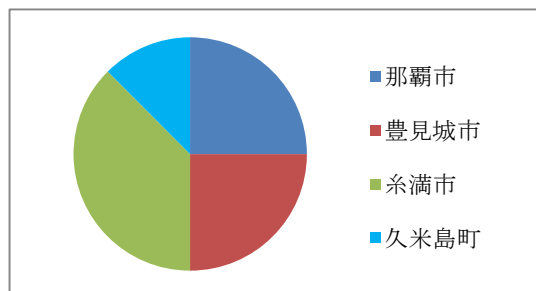
①神経系の疾患

	那覇市	豊見城市	糸満市	宜野湾市	久米島町	計
脳性麻痺 G80	8	0	0	0	0	8
パーキンソン病 G20	4	2	1	0	0	7
筋萎縮性側索硬化症 G12	0	0	3	1	0	4
その他	1	1	0	0	1	3
計	13	3	4	1	1	22



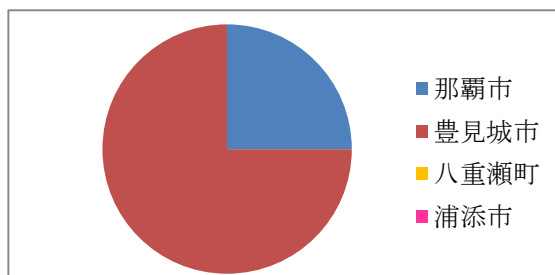
②循環器系の疾患

	那覇市	豊見城市	糸満市	久米島町	計
脳梗塞 I63	0	1	2	0	3
脳内出血 I61	0	1	1	0	2
くも膜下出血 I60	1	0	0	0	1
脳血管疾患の続発・後遺症 I69	1	0	0	1	2
計	2	2	3	1	8



③損傷、中毒及びその他の外因影響

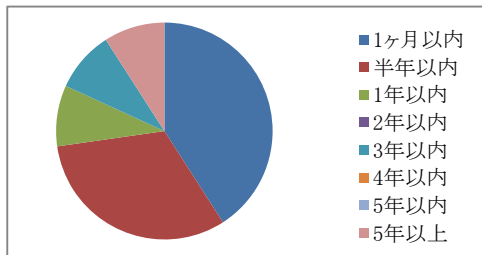
	那覇市	豊見城市	八重瀬町	浦添市	計
脳挫傷 S06.20	0	3	0	0	3
脊髄損傷 T09.30	1	0	0	0	1
計	1	3	0	0	4



# 7) 疾病分類・在院日数(上位3疾患)

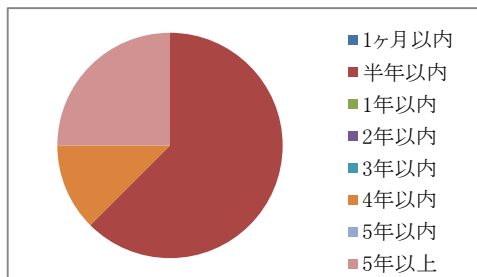
## ①神経系の疾患

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
脳性麻痺 G80	8	0	0	0	0	0	0	0	8
パーキンソン病 G20	1	3	1	0	2	0	0	0	7
筋萎縮性側索硬化症 G12	0	3	1	0	0	0	0	0	4
その他	0	1	0	0	0	0	0	2	3
計	9	7	2	0	2	0	0	2	22



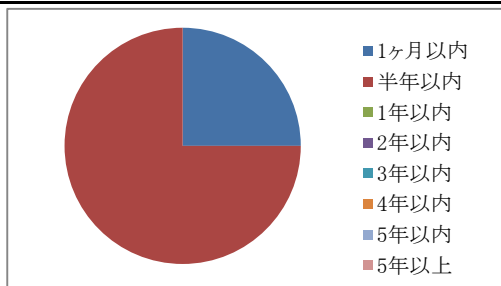
## ②循環器系の疾患

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
脳梗塞 I63	0	3	0	0	0	0	0	0	3
脳内出血 I61	0	1	0	0	0	1	0	0	2
くも膜下出血 I60	0	1	0	0	0	0	0	1	2
脳血管疾患の続発・後遺症 I69	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	5	0	0	0	1	0	2	8



## ③損傷、中毒及びその他の外因影響

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
脳挫傷 S06.20	1	2	0	0	0	0	0	0	3
脊髄損傷 T09.30	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	1	3	0	0	0	0	0	0	4



## 1) 疾病分類

2024年度に退院した患者30人の疾病統計である。

大分類における上位3疾患を見ると、回復期病棟と同じく循環器系の疾患が最上位となっている。

## 大分類

		男性	女性	計
1位	循環器系の疾患	8	7	15
2位	神経系の疾患	6	0	6
3位	呼吸器系の疾患	3	1	4
	その他	3	2	5

## 2) 疾病分類・年代別・男女別(上位3疾患)

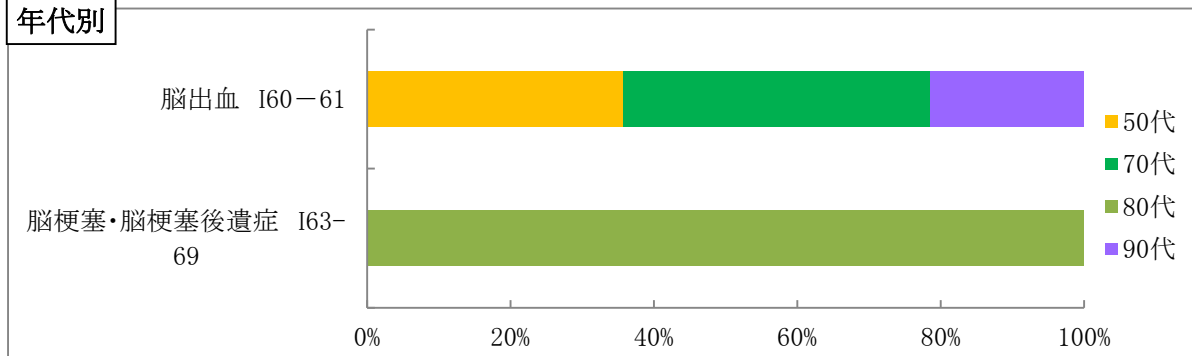
大分類上位疾患をさらに年代別、男女別の小分類へ細分化した。

循環器系の疾患では脳出血の入院が多数であった。

## ① 循環器系の疾患

	50代	70代	80代	90代	計
脳血管疾患 I60～I63 【脳出血など】	5	6	0	3	14
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	0	0	1	0	1
計	5	6	1	3	15

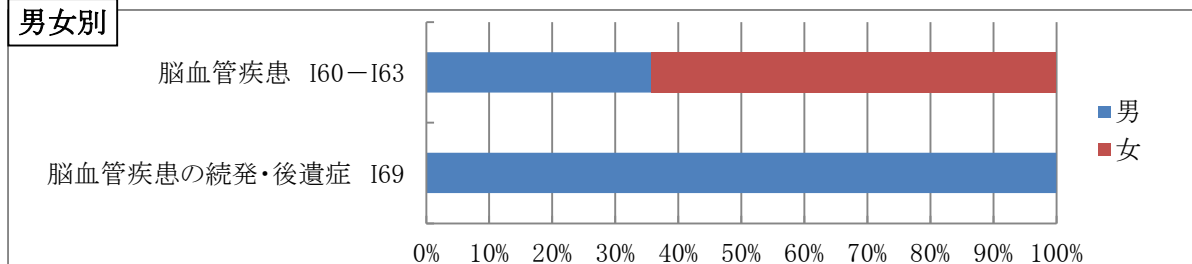
## 年代別



	男	女	計
脳血管疾患 I60～I63 【脳出血など】	5	9	14
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	1	0	1
計	6	9	15

	男	女	計
脳血管疾患 I60～I63 【脳出血など】	33.3%	60.0%	93.3%
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	6.7%	0.0%	6.7%
計	40.0%	60.0%	100.0%

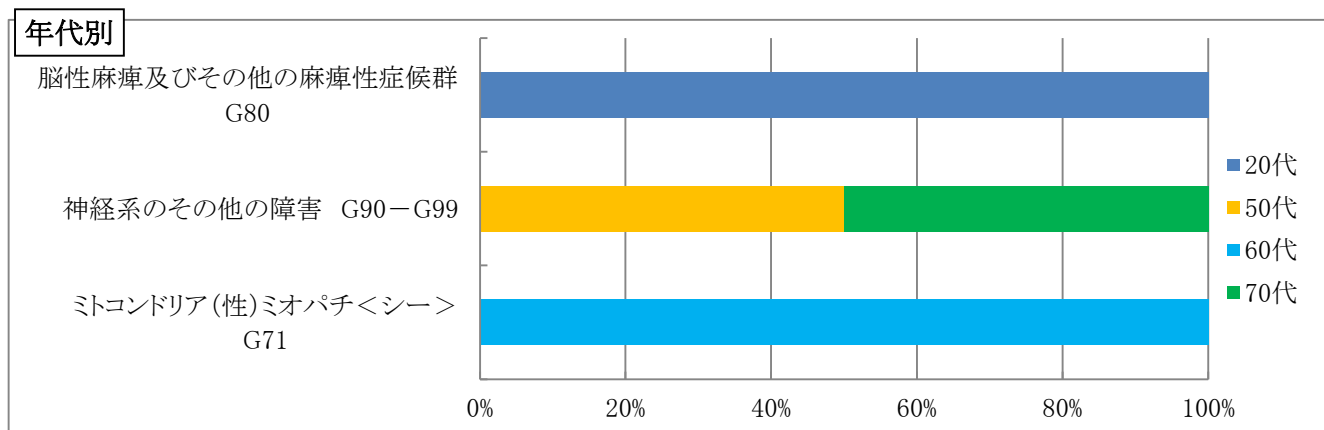
## 男女別





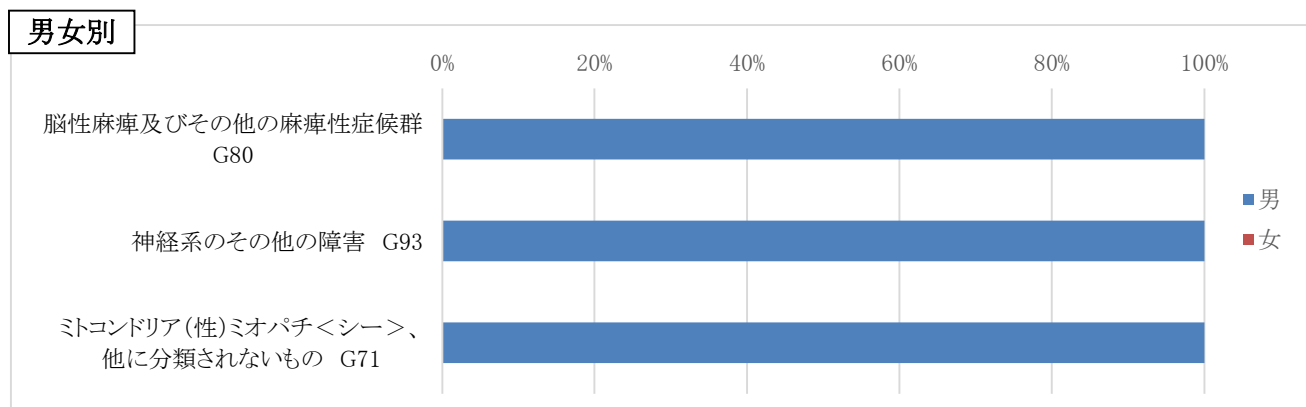
## ②神経系の疾患

	20代	50代	60代	70代	計
脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 G80 【脳性麻痺】	3	0	0	0	3
神経系のその他の障害 G93 【脳症・低酸素脳症】	0	1	0	1	2
ミトコンドリア(性)ミオパチ<シー>、他に分類されないもの G71 【ミトコンドリアミオパチシー】	0	0	1	0	1
計	3	1	1	1	6



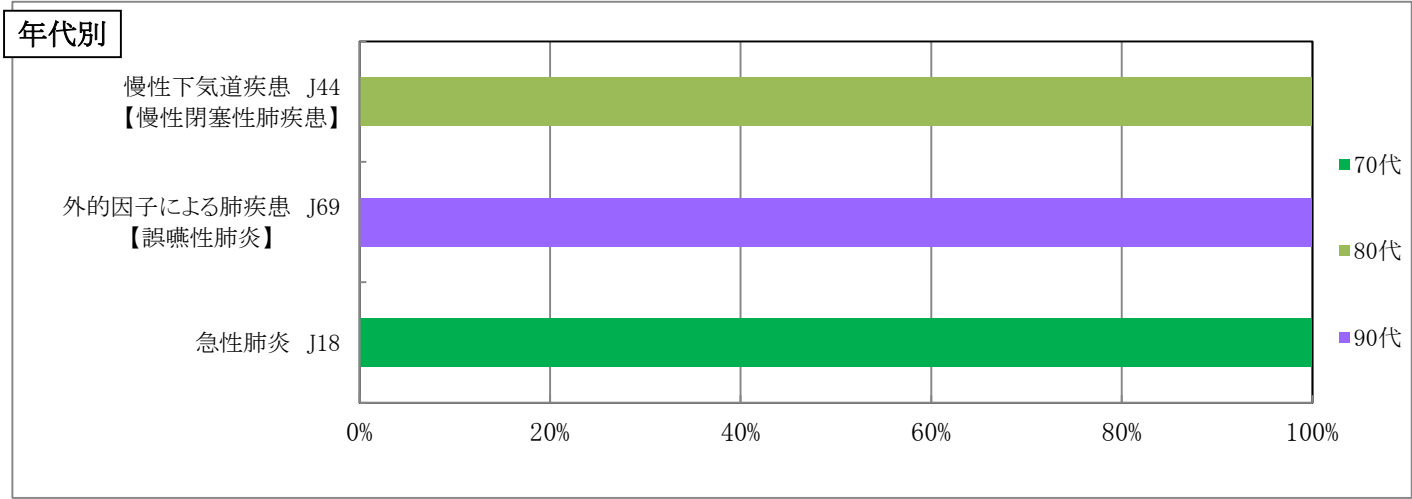
	男	女	計
脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群G80	3	0	4
神経系のその他の障害 G93	2	0	2
ミトコンドリア(性)ミオパチ<シー>、他に分類されないもの G71	1	0	1
計	6	0	7

男	女	計
50.0%	0.0%	50.0%
33.3%	0.0%	33.3%
16.7%	0.0%	16.7%
100.0%	0.0%	100.0%

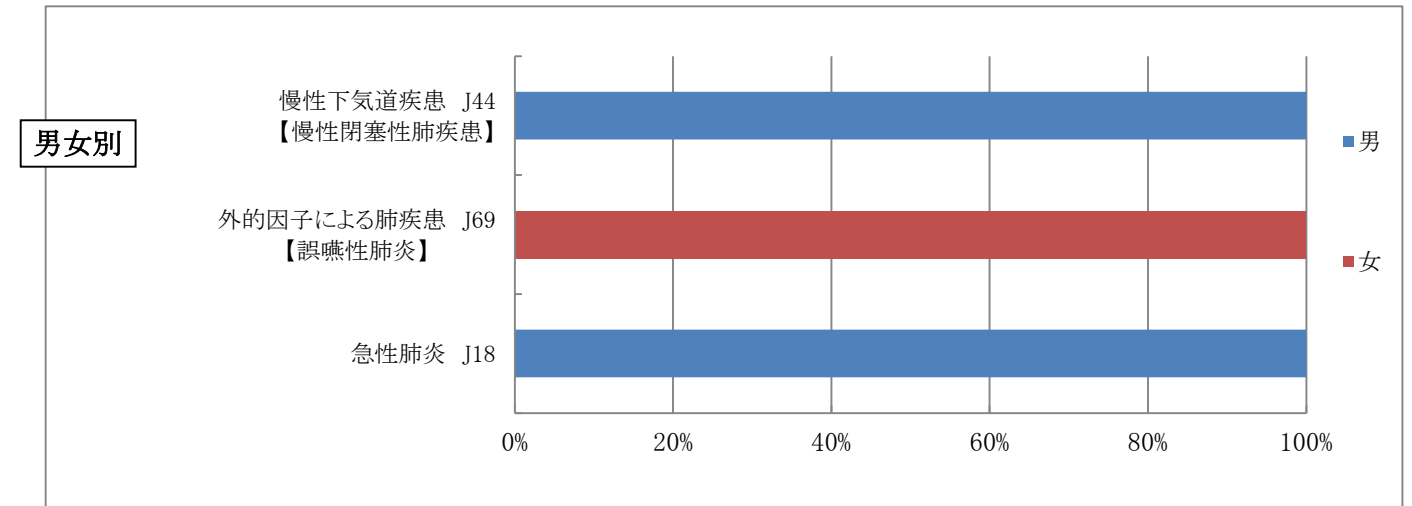


③呼吸器系の疾患

	70代	80代	90代	計
慢性下気道疾患 J44 【慢性閉塞性肺疾患】	0	2	0	2
外的因子による肺疾患 J69 【誤嚥性肺炎】	0	0	1	1
急性肺炎 J18	1	0	0	1
計	1	2	1	4

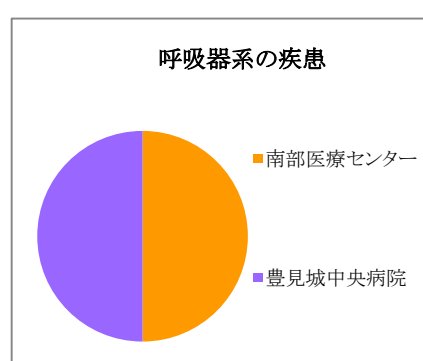
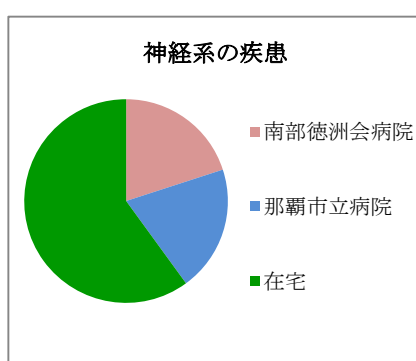
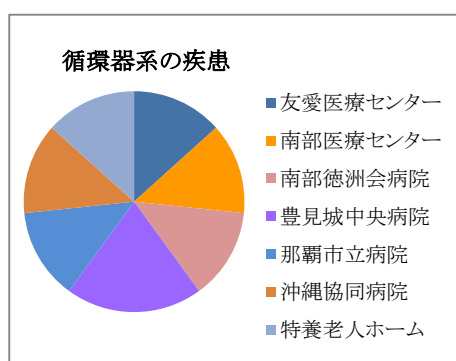


	男	女	計	男	女	計
慢性下気道疾患 J44 【慢性閉塞性肺疾患】	2	0	2	50.0%	0.0%	50.0%
外的因子による肺疾患 J69 【誤嚥性肺炎】	0	1	1	0.0%	25.0%	25.0%
急性肺炎 J18	1	0	1	25.0%	0.0%	25.0%
計	3	1	4	75.0%	25.0%	100.0%



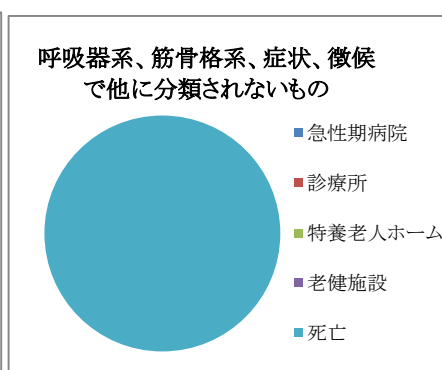
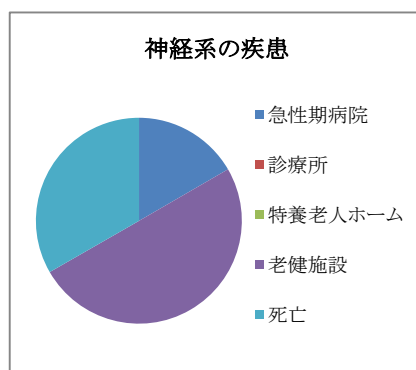
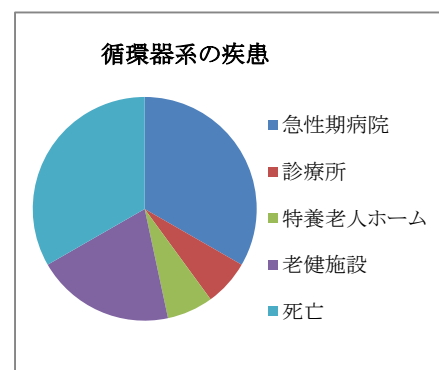
### 3) 疾病分類・入院経路(上位3疾患)

	友愛医療センター	南部医療センター	南部徳洲会病院	豊見城中央病院	那覇市立病院	沖縄協同病院	その他医療機関	在宅	特養老人ホーム	計
循環器系の疾患	2	2	2	3	2	2	1	0	1	15
神経系の疾患	0	0	1	0	1	0	1	3	0	6
呼吸器系の疾患	0	1	0	1	0	0	2	0	0	4
計	2	3	3	4	3	2	4	3	1	25



### 4) 疾病分類・退院経路(上位3疾患)

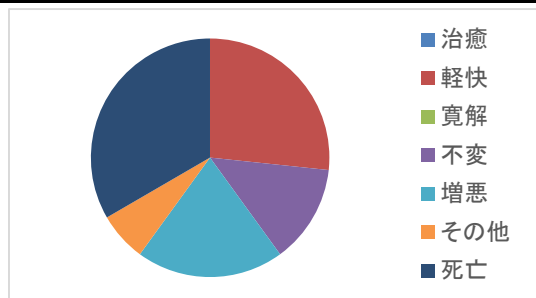
	急性期病院	診療所	特養老人ホーム	老健施設	死亡	計
循環器系の疾患	5	1	1	3	5	15
神経系の疾患	1	0	0	3	2	6
呼吸器系の疾患	0	0	0	0	4	4
計	6	1	1	6	11	25



## 5) 疾病分類・転帰(上位3疾患)

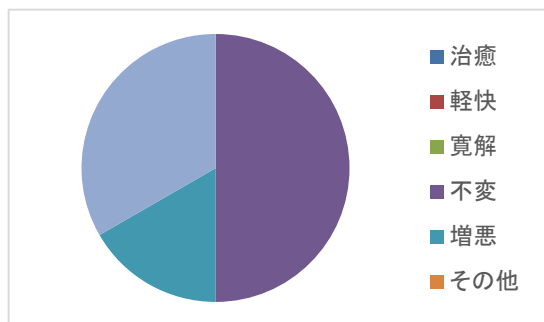
### ①循環器系の疾患

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
脳血管疾患 I60-I63 【脳出血など】	0	4	0	2	3	1	4	14
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	4	0	2	3	1	5	15



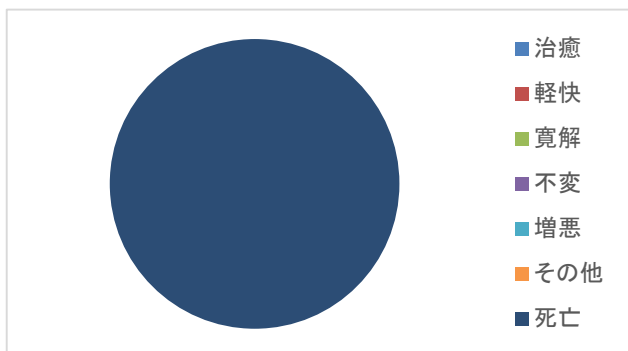
### ②神経系の疾患

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
慢性麻痺及びその他の麻痺性症候群 G80 【脳性麻痺】	0	0	0	3	0	0	0	3
神経系のその他の障害 G93 【脳症・低酸素脳症】	0	0	0	0	1	0	1	2
ミトコンドリア(性)ミオパチ<シー>、他に分類されないもの G71 【ミトコンドリアミオパチシー】	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	3	1	0	2	6



### ③呼吸器系の疾患

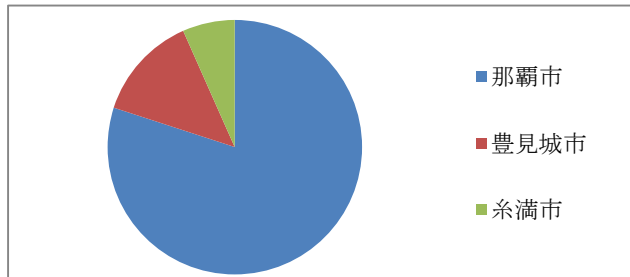
	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
慢性下気道疾患 J44 【慢性閉塞性肺疾患】	0	0	0	0	0	0	2	2
外的因子による肺疾患 J69 【誤嚥性肺炎】	0	0	0	0	0	0	1	1
急性肺炎 J18	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	0	0	0	4	4



## 6) 疾病分類・地域別（上位3疾患）

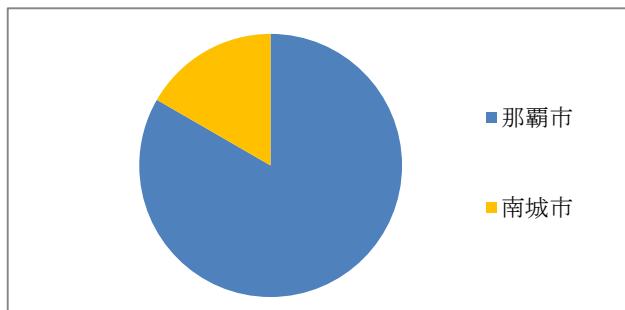
### ①循環器系の疾患

	那覇市	豊見城市	糸満市	計
脳血管疾患 I60－I63 【脳出血など】	12	1	1	14
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	0	1	0	1
計	12	2	1	15



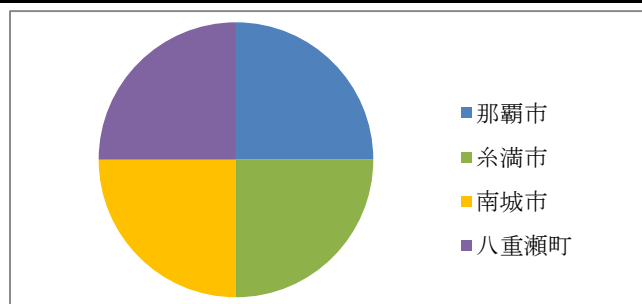
### ②神経系の疾患

	那覇市	南城市	計
脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 G80 【脳性麻痺】	3	0	3
神経系のその他の障害 G93 【脳症・低酸素脳症】	1	1	2
ミトコンドリア(性)ミオパチ<シー>、他に分類されないもの G71 【ミトコンドリアミオパチシー】	1	0	1
計	5	1	6



### ③呼吸器系、筋骨格系、症状、徴候で他に分類されないものの疾患

	那覇市	糸満市	南城市	八重瀬町	計
慢性下気道疾患 J44 【慢性閉塞性肺疾患】	0	0	1	1	2
外的因子による肺疾患 J69 【誤嚥性肺炎】	1	0	0	0	1
急性肺炎 J18	0	1	0	0	1
計	1	1	1	1	4



# 7) 疾病分類・在院日数(上位3疾患)

## ①循環器系の疾患

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
脳血管疾患 I60-I63 【脳出血など】	1	3	6	3	0	0	0	1	14
脳血管疾患の続発・後遺症 I69 【脳梗塞後遺症】	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	1	3	7	3	0	0	0	1	15

- 1ヶ月以内
- 半年以内
- 1年以内
- 2年以内
- 3年以内
- 4年以内
- 5年以内
- 5年以上

## ②神経系の疾患

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 G80 【脳性麻痺】	3	0	0	0	0	0	0	0	3
神経系のその他の障害 G93 【脳症・低酸素脳症】	0	0	0	0	0	1	0	1	2
ミトコンドリア(性)ミオパチ<シー>、他に分類されないもの G71 【ミトコンドリアミオパチシー】	1	0	0	0	0	0	0	0	1
計	4	0	0	0	0	1	0	1	6

- 1ヶ月以内
- 半年以内
- 1年以内
- 2年以内
- 3年以内
- 4年以内
- 5年以内
- 5年以上

## ③呼吸器系、筋骨格系、症状、徴候で他に分類されないもの疾患

	1ヶ月以内	半年以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年以上	計
慢性下気道疾患 J44 【慢性閉塞性肺疾患】	2	0	0	0	0	0	0	0	2
外的因子による肺疾患 J69 【誤嚥性肺炎】	0	1	0	0	0	0	0	0	1
急性肺炎 J18	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	2	1	0	0	0	0	0	1	4

- 1ヶ月以内
- 半年以内
- 5年以上

1) 疾病分類

2024年度に退院した患者250人の疾病統計である。  
大分類における上位3疾患を見ると、療養病棟と同じく循環器系の疾患が最上位を占めている。

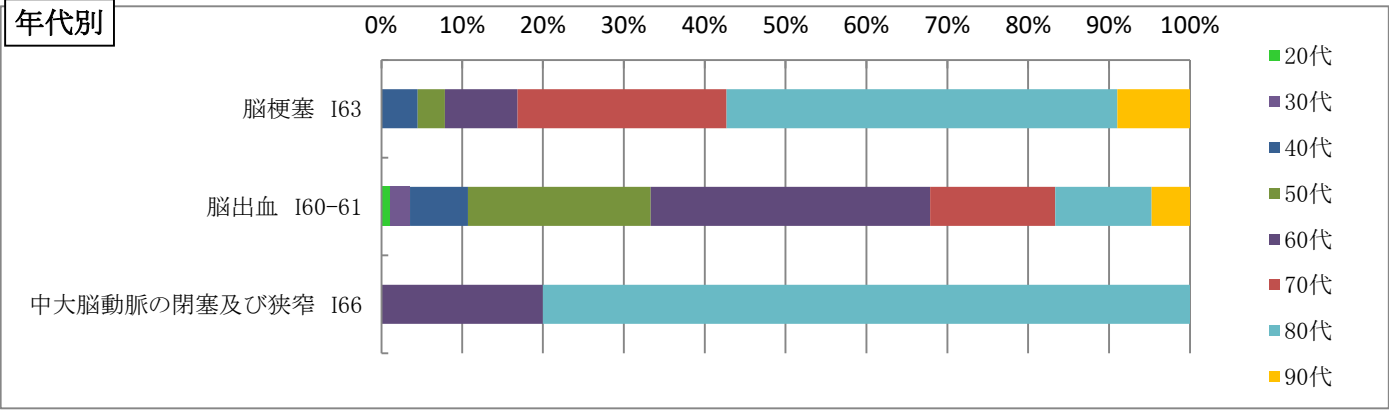
大分類		男性	女性	計
1位	循環器系の疾患	108	70	178
2位	損傷、中毒及びその他の外因の影響	21	29	50
3位	筋骨格系及び結合組織の疾患	2	5	7
	その他	8	7	15

2) 疾病分類・年代別・男女別(上位3疾患)

大分類上位疾患をさらに年代別、男女別の小分類へ細分化した  
脳梗塞は80代、脳出血は60代に多い傾向が見られた。

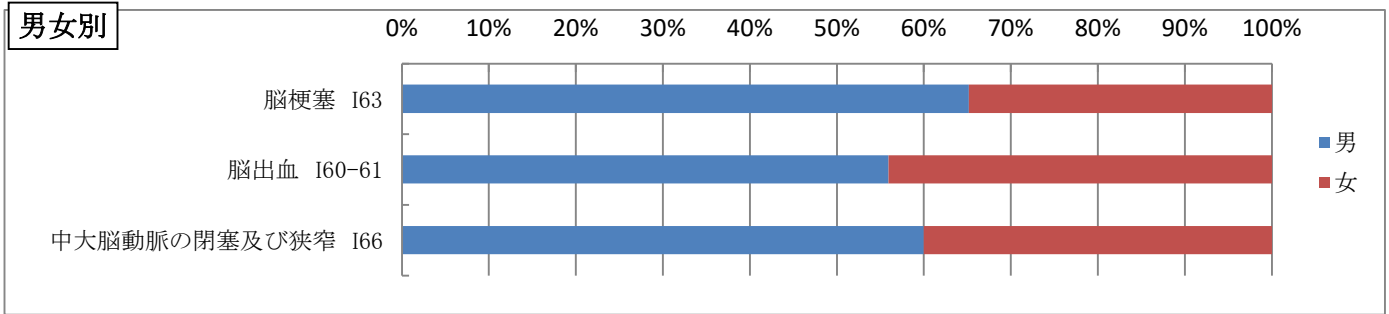
①循環器系の疾患

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
脳梗塞 I63	0	0	0	4	3	8	23	43	8	89
脳出血 I60-61	0	1	2	6	19	29	13	10	4	84
中大脳動脈の閉塞及び狭窄 I66	0	0	0	0	0	1	0	4	0	5
計	0	1	2	10	22	38	36	57	12	178



	男	女	計
脳梗塞 I63	58	31	89
脳出血 I60-61	47	37	84
中大脳動脈の閉塞及び狭窄 I66	3	2	5
計	108	70	178

	男	女	計
脳梗塞 I63	32.6%	17.4%	50.0%
脳出血 I60-61	26.4%	20.8%	47.2%
中大脳動脈の閉塞及び狭窄 I66	1.7%	1.1%	2.8%
計	60.7%	39.3%	100.0%

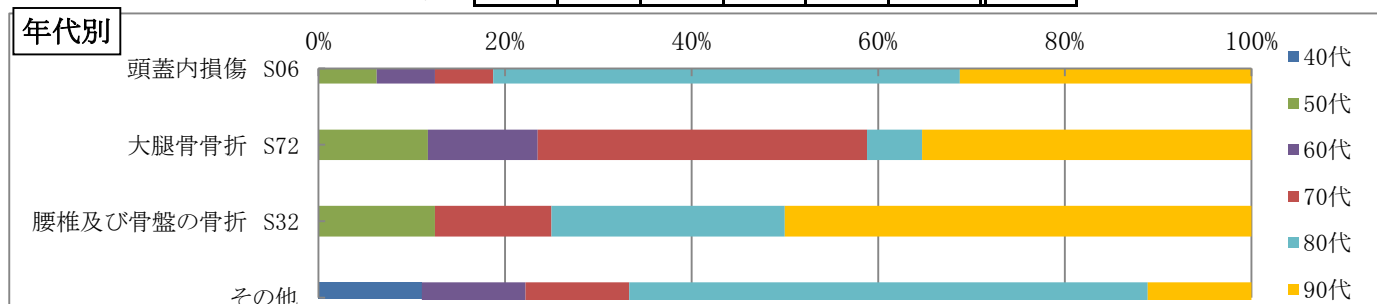


## ②損傷、中毒及びその他の外因の影響

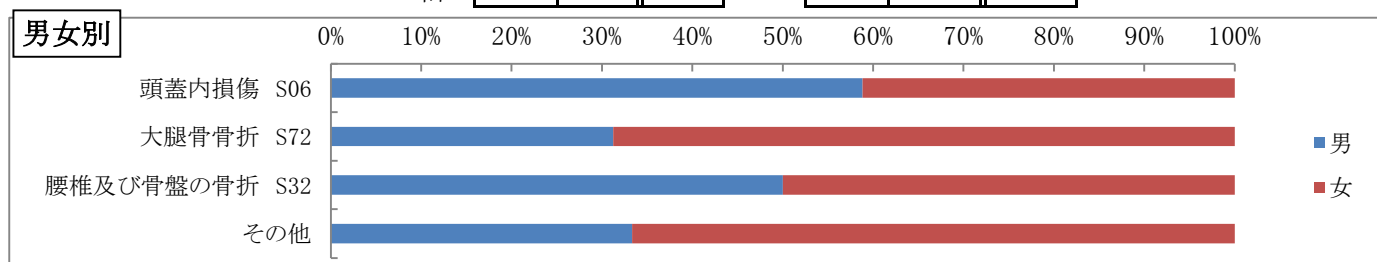
頭蓋内損傷、大腿骨骨折、腰椎骨折の順となっている。

男女別の比率で頭蓋損傷は男性の割合が高い傾向が見られた。

	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
頭蓋内損傷 S06	0	2	2	6	1	6	17
大腿骨骨折 S72	0	1	1	1	8	5	16
腰椎及び骨盤の骨折 S32	0	1	0	1	2	4	8
その他	1	0	1	1	5	1	9
計	1	4	4	9	16	16	50

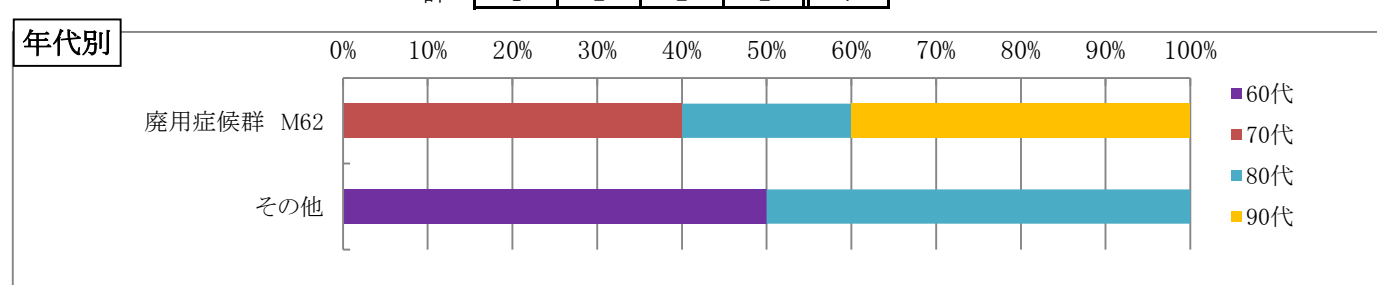


	男	女	計	男	女	計
頭蓋内損傷 S06	10	7	17	20.0%	14.0%	34.0%
大腿骨骨折 S72	5	11	16	10.0%	22.0%	32.0%
腰椎及び骨盤の骨折 S32	4	4	8	8.0%	8.0%	16.0%
その他	3	6	9	6.0%	12.0%	18.0%
計	22	28	50	44.0%	56.0%	100.0%

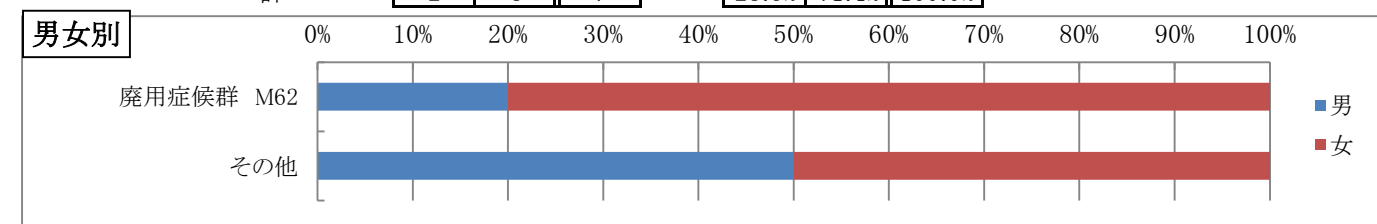


## ③筋骨格系及び結合組織の疾患

	60代	70代	80代	90代	計
廃用症候群 M62	0	2	1	2	5
その他	1	0	1	0	2
計	1	2	2	2	7



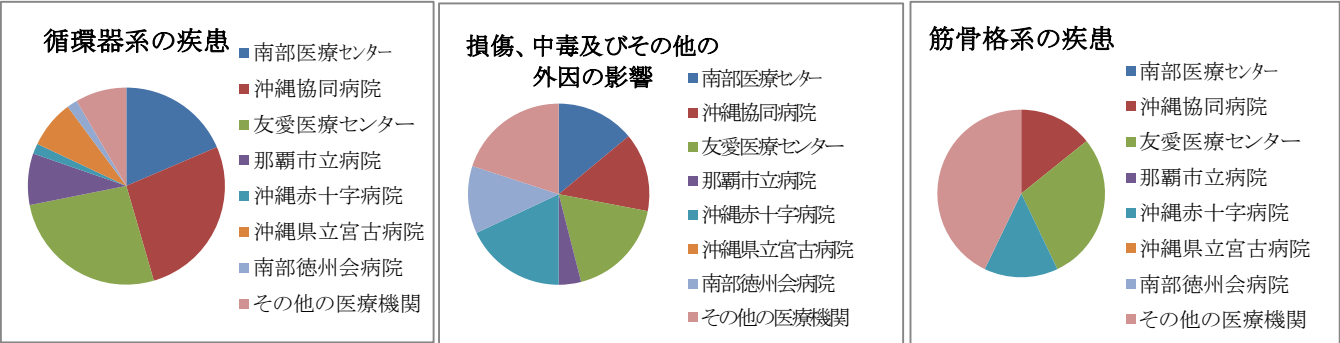
	男	女	計	男	女	計
廃用症候群 M62	1	4	5	14.3%	57.1%	71.4%
その他	1	1	2	14.3%	14.3%	28.6%
計	2	5	7	28.6%	71.4%	100.0%





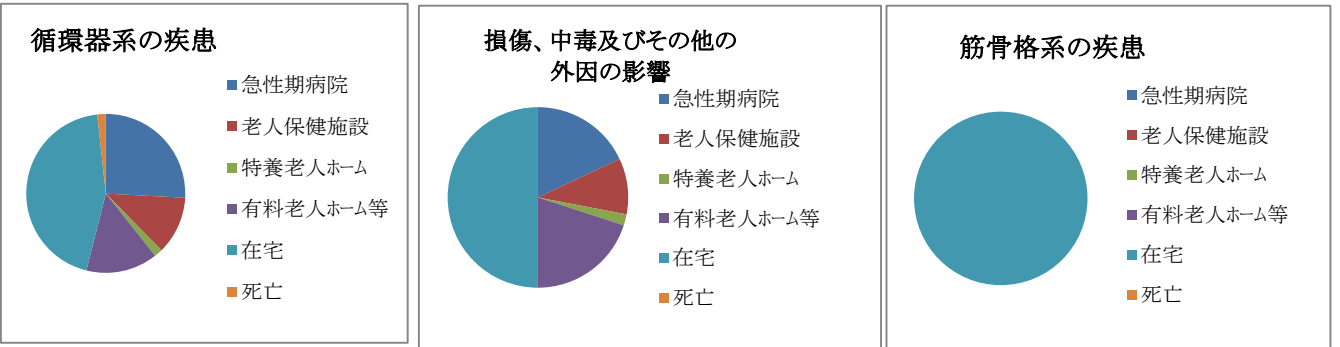
3) 疾病分類・入院経路(上位3疾患)

	南部医療センター	沖縄協同病院	友愛医療センター	那覇市立病院	沖縄赤十字病院	沖縄県立宮古病院	南部徳州会病院	その他の医療機関	計
循環器系の疾患	33	48	47	15	3	14	3	15	178
損傷、中毒及びその他の外因の影響	7	7	9	2	9	0	6	10	50
筋骨格系の疾患	0	1	2	0	1	0	0	3	7
計	40	56	58	17	13	14	9	28	235



4) 疾病分類・退院経路(上位3疾患)

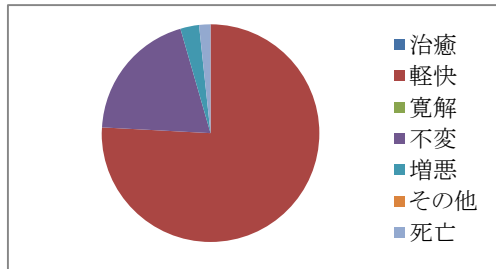
	急性期病院	老人保健施設	特養老人ホーム	有料老人ホーム等	在宅	死亡	計
循環器系の疾患	46	21	3	26	79	3	178
損傷、中毒及びその他の外因の影響	9	5	1	10	25	0	50
筋骨格系の疾患	0	0	0	0	7	0	7
計	55	26	4	36	111	3	235



## 5) 疾病分類・転帰(上位3疾患)

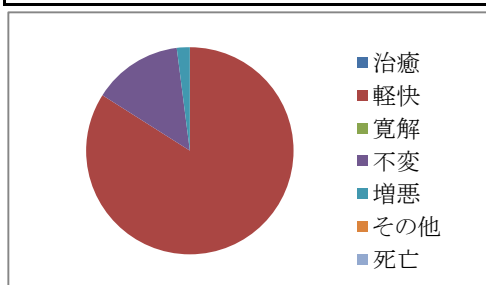
### ①循環器系の疾患

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
脳梗塞 I63	0	64	0	20	3	0	2	89
脳出血 I60-61	0	67	0	14	2	0	1	84
中大脳動脈の閉塞及び狭窄 I66	0	4	0	1	0	0	0	5
計	0	135	0	35	5	0	3	178



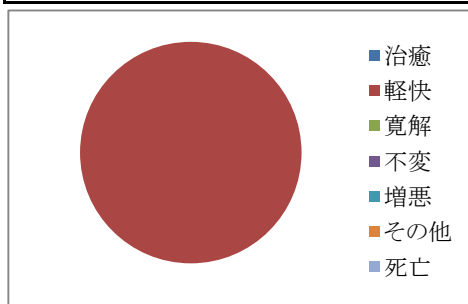
### ②損傷、中毒及びその他の外因の影響

	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
頭蓋内損傷 S06	0	12	0	5	0	0	0	17
大腿骨骨折 S72	0	16	0	0	0	0	0	16
腰椎及び骨盤の骨折 S32	0	6	0	1	1	0	0	8
その他	0	8	0	1	0	0	0	9
計	0	42	0	7	1	0	0	50



### ③筋骨格系及び結合組織の疾患

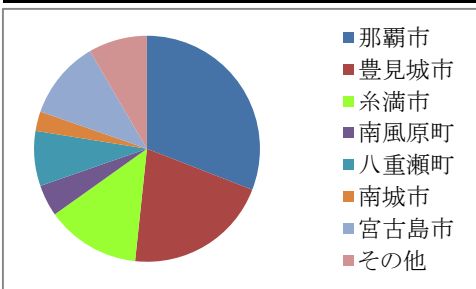
	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	その他	死亡	計
廃用症候群 M62	0	5	0	0	0	0	0	5
その他	0	2	0	0	0	0	0	2
計	0	7	0	0	0	0	0	7



## 6) 疾病分類・地域別(上位3疾患)

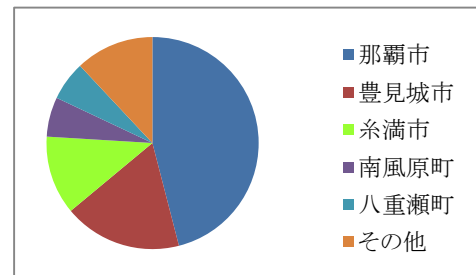
### ①循環器系の疾患

	那覇市	豊見城市	糸満市	南風原町	八重瀬町	南城市	宮古島市	その他	計
脳梗塞 I63	30	28	12	3	5	3	4	4	89
脳出血 I60-61	25	8	12	3	8	2	15	11	84
その他	0	1	0	2	1	0	1	0	5
	55	37	24	8	14	5	20	15	178



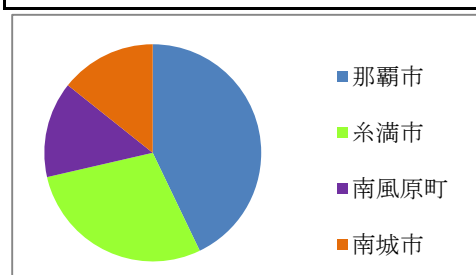
### ②損傷、中毒及びその他の外因の影響

	那覇市	豊見城市	糸満市	南風原町	八重瀬町	その他	計
頭蓋内損傷 S06	8	3	5	0	1	0	17
大腿骨骨折 S72	5	2	1	3	2	3	16
腰椎及び骨盤の骨折 S32	3	3	0	0	0	2	8
その他	7	1	0	0	0	1	9
計	23	9	6	3	3	6	50



### ③筋骨格系及び結合組織の疾患

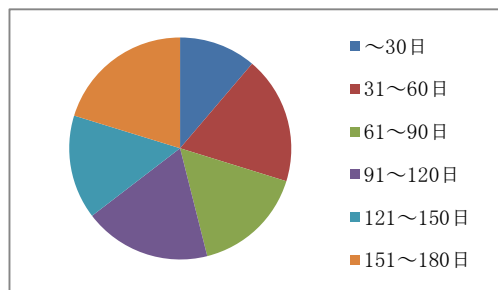
	那覇市	糸満市	南風原町	南城市	計
廃用症候群 M62	2	2	1	0	5
その他	1	0	0	1	2
計	3	2	1	1	7



## 7) 疾病分類・在院日数(上位3疾患)

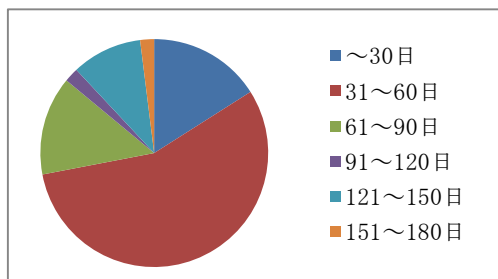
### ①循環器系の疾患

	～30日	31～60日	61～90日	91～120日	121～150日	151～180日	計
脳梗塞 I63	12	16	13	18	15	15	89
脳出血 I60-61	7	16	16	13	12	20	84
中大脳動脈の閉塞及び狭窄 I66	1	1	0	2	0	1	5
計	20	33	29	33	27	36	178



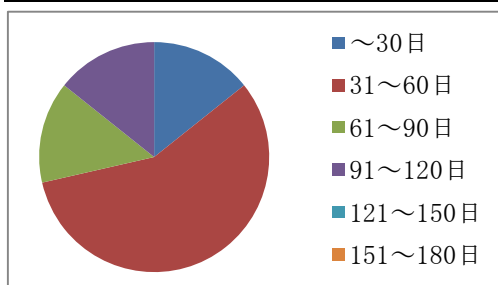
### ②損傷、中毒及びその他の外因の影響

	～30日	31～60日	61～90日	91～120日	121～150日	151～180日	計
頭蓋内損傷 S06	3	4	3	1	5	1	17
大腿骨骨折 S72	1	12	3	0	0	0	16
腰椎及び骨盤の骨折 S32	3	5	0	0	0	0	8
その他	1	7	1	0	0	0	9
計	8	28	7	1	5	1	50



### ③筋骨格系及び結合組織の疾患

	～30日	31～60日	61～90日	91～120日	121～150日	151～180日	計
廃用症候群 M62	1	3	1	0	0	0	5
その他	0	1	0	1	0	0	2
計	1	4	1	1	0	0	7



## <参考>疾病統計ICD-10について

我が国では、統計法(平成19年法律第53号)第28条第1項の規定に基づき、統計基準として、「疾病及び関連保健問題の国際統計分類:International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems(以下「ICD」と略)」に準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類」を告示している。国内で使用している分類は、ICD-10(2013年版)に準拠しており、統計法に基づく統計調査に使用されるほか、医学的分類として医療機関における診療録の管理等に活用されている。

ICDは異なる国や地域から、異なる時点で集計された死亡や疾病のデータの体系的な記録、分析、解釈及び比較を行うため、世界保健機関憲章に基づき、世界保健機関(WHO)が作成した分類である。

アルファベットと数字を用いたコードで表され、各国語で呼び名が異なっている場合でも、同じコードで表されるので、外国語がわからなくとも世界各国の統計について国際比較が可能となる。(厚労省ホームページ/厚労省発行:ICDのABCより転載)

ICD-10は、大分類<中分類<小分類の疾病分類で構成されている。

当院でも入院患者についての疾病統計をICD-10で入力・管理を行っている。

以下はICD-10(2013年版)準拠 内容例示表の大分類である。

### 第Ⅰ章 感染症及び寄生虫症(A00-B99)

<主な病名:結核、敗血症、带状疱疹 等>

### 第Ⅱ章 新生物<腫瘍>(C00-D48)

<主な病名:原発性癌、転移性癌、良性腫瘍 等>

### 第Ⅲ章 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D50-D89)

<主な病名:貧血、紫斑病、免疫不全症 等>

### 第Ⅳ章 内分泌、栄養及び代謝疾患(E00-E90)

<主な病名:甲状腺機能亢進症、糖尿病、高脂血症 等>

### 第Ⅴ章 精神及び行動の障害(F00-F99)

<主な病名:高次脳機能障害、認知症、統合失調症 等>

### 第Ⅵ章 神経系の疾患(G00-G99)

<主な病名:筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン症候群、低酸素脳症 等>

### 第Ⅶ章 眼及び付属器の疾患(H00-H59)

<主な病名:結膜炎、白内障、緑内障 等>

### 第Ⅷ章 耳及び乳様突起の疾患(H60-H95)

<主な病名:中耳炎、めまい症、難聴 等>

### 第Ⅸ章 循環器系の疾患(I00-I99)

<主な病名:脳出血、脳梗塞、心不全、高血圧症 等>

### 第Ⅹ章 呼吸器系の疾患(J00-J99)

<主な病名:インフルエンザ、肺炎、呼吸不全 等>

### 第Ⅺ章 消化器系の疾患(K00-K93)

<主な病名:胃潰瘍、肝硬変、消化管出血 等>

### 第Ⅻ章 皮膚及び皮下組織の疾患(L00-L99)

<主な病名:蜂窩織炎、皮膚炎、褥瘡性潰瘍 等>

### 第ⅩⅢ章 筋骨格系及び結合組織の疾患(M00-M99)

<主な病名:関節症、廃用症候群、骨髄炎 等>

### 第ⅩⅣ章 腎尿路生殖器系の疾患(N00-N99)

<主な病名:腎不全、尿路感染症、前立腺肥大症、卵巣炎 等>

### 第ⅩⅤ章 妊娠、分娩及び産じょく<褥>

<主な病名:不全流産、妊娠高血圧症、産科的外傷 等>

### 第ⅩⅥ章 周産期に発生した病態(P00-P96)

<主な病名:低出生体重、出生時仮死、新生児黄疸 等>

### 第ⅩⅦ章 先天奇形、変形及び染色体異常(Q00-Q99)

<主な病名:心室中隔欠損症、口蓋裂、ダウン症候群 等>

### 第ⅩⅧ章 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00-R99)

<主な病名:意識障害、窒息、嚥下障害、構音障害 等>

### 第ⅩⅨ章 損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)

<主な病名:骨折、外傷性頭蓋内損傷、熱傷、アナフィラキシーショック 等>

### 第ⅩⅩ章 傷病及び死亡の外因(V01-Y98)

<補助分類として使用:交通事故の内容、不慮の損傷の内容 等>

### 第ⅩⅩⅠ章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用(Z00-Z99)

<補助分類として使用:既往歴の内容、挿入物の内容 等>

### 第ⅩⅩⅡ章 特殊目的用コード(U00-U89)

<主な病名:新型コロナウイルス感染症、SARS 等>